

平成 25 年度アジア大都市ネットワーク 21 共同事業  
「資源リサイクルの促進」に係る都内研修事業

1. 期間

平成 26 年 2 月 3 日（月）～2 月 7 日（金）

2. テーマ

- ・ 法制度及び施策
- ・ 中間処理
- ・ リサイクル技術
- ・ 環境教育

3. プログラム

日付	時間	内容
2/3 (月)	午前	開会式、オリエンテーション 【発表】 東京都の環境行政
	午後	【発表】 分別の意義と住民啓発（練馬区、東京二十三区清掃一部事務組合） 【発表】 参加各都市における 3R・廃棄物処理の処理
2/4 (火)	午前	【視察】 ごみ及び資源の分別・収集状況（三鷹市） ・ 有料化 ・ 戸別収集 【発表】 三鷹市の取組み（三鷹市）
	午後	【視察】 焼却施設（清掃工場）、自治体の資源化の取組み（ふじみ衛生組合）
2/5 (水)	午前	【発表】 各都市の廃家電の処理・リサイクル状況 【発表】 家電リサイクル法とその運用について
	午後	【視察】 廃家電リサイクル施設（東京エコリサイクル株式会社）
2/6 (木)	午前	【視察】 中央防波堤埋立処分場（東京都環境局） ・ 小学生の環境学習風景 ・ 環境対策（LFG、排水処理）
	午後	【視察】 東京スーパーエコタウン ・ 食品廃棄物バイオガス発電施設（バイオエナジー株式会社） ・ 建設混合廃棄物リサイクル施設（高俊興業株式会社）
2/7	午前	【オープン講座】 アジアにおける廃棄物適正処理の取組

日付	時間	内容
(金)		講師/ファシリテーター：帝京大学 渡辺浩平准教授 ・ 基調講演 ・ 各都市からの発表（各 15 分×6 都市） ・ 意見交換及び質疑応答
	午後	修了式

#### 4. 参加者

計 15 名（5 都市）

内訳：バンコク（タイ）4 名、デリー（インド）2 名、マニラ（フィリピン）1 名、  
シンガポール 2 名、ウランバートル（モンゴル）6 名